

基礎研究から臨床研究へと発展し、やがて、口腔保健用機能性食品として社会実装、社会実証されることを目指します。また、本研究会活動を通し、ようやく端緒についた食品学・栄養学の歯科医学への導入を促進するとともに、既存の栄養学・管理栄養学領域への口腔に関する事項の導入を先導していきたいと思います。

以上のことを踏まえ、口腔保健用機能性食品研究会の役割は次の4項目といたします。

- (1) 口腔健康の維持・増進および口腔疾患の予防に資する機能性食品や機能性成分に関する研究発表と情報交換
- (2) 口腔健康の維持・増進および口腔疾患の予防のための機能性食品や機能性成分の評価方法の提言
- (3) 口腔健康の維持・増進および口腔疾患の予防のための機能性食品の開発、社会実装・社会実証の実践
- (4) 食品学・栄養学の歯科医学教育への導入の促進および既存の食品学・栄養学への口腔に関する事項の導入の先導

多くの皆様が本研究会の趣旨にご賛同下さり、本研究会活動にご参画下さることを心よりお待ちしております。

2021年2月